

第 2 回地域検討会（石川県）での指摘事項に対する対応（案）

(1) 第 1 回地域検討会議事概要及び指摘事項（資料 1、2）

	発言者	質問・コメント等	対応案
1	浦上委員	資料 1 で、クリーンビーチの実施日が来年 7 月 15 日となっているが、日にちはまだ決まっています。はい。	訂正する。

(2) 概況調査結果概要（資料 3）

	発言者	質問・コメント等	対応案
2	西川委員	資料にある石川県美川町は、市町村合併で現在は白山市である。訂正すること。	訂正する。

(3) クリーンアップ調査及びフォローアップ調査結果概要（資料 4）

	発言者	質問・コメント等	対応案
3	池田座長	今度の調査は 12 月で、気温も低く波が強く、あられや雪も考えられ、大変な環境の中での人数の確保が大変であると思う。	コドラート周辺の 100m 幅の優先作業範囲だけでも終わらせるとすれば、何とか調査はできると考えている（JANUS）。
4	川井委員	砂をはらってゴミを分別し、袋の中に入れたつもりでも結構砂が入ったと思う。焼却段階で砂が入っていると機械も大変で、リサイクルセンターも困ったのではという思いがある。	泉寄委員が回答 今回調査で回収されたものは、特にこれといった苦情はなかった。他のクリーン運動でのゴミよりも砂は少なかった。
5	池田座長	今後の体制では、事務局が安全第一を考えており、地元の方にもかなり高齢な方もいるので、その方たちへの説明や準備をどうするかという問題がある。	川井委員や漁協の責任者等を通じて周知するとともに、学生には合羽や長靴を準備する（JANUS）。
6	西川委員	海岸のゴミは、羽咋川の河口にたくさん集まっていて、そのゴミの出所が、河川の上流から来ている可能性もあるので、上流の方々にもお話をするようなことも考える。	末平委員が回答 源流は七尾市の境で、中能登町を通過するので、行政区域が違うとなかなか理解が得られないのが現状である。 クリーンアップ調査とは別に、その他の調査という調査項目で、広域的な河川の流域での取り組みを検討している（JANUS）。
7	泉委員	バックホーとユンボという表現がある。	バックホーに統一する（JANUS）。

8	末平委員	独自調査で収集した可燃ゴミ・不燃ゴミは、重量表示できないか。	処分場の計量票があるので、その重量を報告書に記載する (JANUS)。
---	------	--------------------------------	-------------------------------------

(4)その他の調査の進捗状況 (資料5)

質問・コメント等はなし。

(5)今後の調査スケジュール (資料6)

	発言者	質問・コメント等	対応案
9	池田座長	第3回調査は、2月を予定しているが、気象や天候の状況から、厳しいものがある。	末平委員、泉委員、川井委員らが回答今のところ、案として2月後半あるいは3月上旬の実施で、調整を事務局でする。

(6)全体を通じての質疑応答

質問・コメント等はなし。